

平成30年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	コンデンシン I と II の分子メカニズムの解明
研究代表者	平野 達也 (国立研究開発法人理化学研究所・開拓研究本部・主任研究員) ※平成30年7月末現在
研究期間	平成30年度～平成34年度
コメント	<p>本研究は、生命活動にとって極めて重要な分裂期の染色体構築において中心的な役割を果たすコンデンシン I と II の分子メカニズムの解明を目的としており、その学術的意義は高く、コンデンシン I を含むわずか6種類の精製タンパク質を用い、染色体様構造を試験管内に再構成する独自の技術と数理モデルとを相補的に組み合わせることによって、コンデンシン I と II の共同作業による染色体構築の分子メカニズムの全貌を明らかにしようとするものである。</p> <p>本研究は、当該分野において先駆的研究を行い世界を先導してきた応募者によるコンデンシンに関するこれまでの研究成果に裏付けられたものであり、新たに数理モデルを取り入れることで、研究の新展開と多くの重要な研究成果の創出が期待できる。</p>